

令和7年度

学校要覧



令和6年度 小学部児童作品 「シャボン玉」

岩手県立釜石祥雲支援学校

〒026-0005 岩手県釜石市平田町3丁目1700番
電話(代) 0193-26-6020 FAX 0193-36-1911
<小学部・中学部・分教室職員室> 0193-26-6024
<高等部職員室> 0193-26-6065

ホームページ <https://www2.iwate-ed.jp/kam-y/>

校 訓

希望・健康・自立

校 歌

作詞 宮 館 金 見
作曲 小 笠 原 勇 次 郎

Con amore (♩ = 106)



校 歌

作詞 宮 館 金 見
作曲 小 笠 原 勇 次 郎

一、明けゆく五葉の

山に希望の雲わいて

医療の窓に愛のみ手

科学の光仰ぎつつ

自ら努め励むもの

われらわれらの釜石祥雲

二、光みつ五葉の

庭に理想の花さいて

学びの園に知恵のみ手

文化の光仰ぎつつ

自ら励みつくるもの

われらわれらの釜石祥雲



■校章について

周りには五葉山と五葉松をあしらい、3つの葉は学校、病院、家庭を基盤とした希望、健康、自立を表している。また、中央は子ども達が天に向かってもろ手を挙げ、障がい克服して明るく、強く、たくましく生きる姿を象徴している。(デザインは沼田 聰氏 昭和51年11月1日制定)

目 次

1 沿 革	1
2 学校経営方針	4
(1) 校 訓	4
(2) 教 育 目 標	4
(3) 経 営 方 針	4
(4) 重 点 目 標	4
(5) 学校経営組織機構並びに分担	5
(6) 教 職 員 一 覧	5
(7) 校 医 一 覧	5
3 児童生徒の実態	6
(1) 学年別児童生徒数及び学級編制	6
(2) 障がい種・地域・通学形態別児童生徒数	6
4 学 部 紹 介	7
(1) 小 学 部	7
(2) 中 学 部	9
(3) 高 等 部	11
(4) しゃくなげ分教室	15
5 令和7年度年間行事予定表	17
6 校舎配置図	19

1 沿 革

- 昭和34. 4. 1 釜石市立小佐野小学校養護施設として国立釜石療養所内に開設
35. 4. 1 同校養護学級に認可
37. 4. 1 釜石市立小佐野中学校養護学級併設
39. 4. 1 独立校舎完成
40. 4. 1 分校昇格（小佐野小学校・小佐野中学校五葉分校と称する）
42. 6.28 校名変更（小佐野小学校・小佐野中学校五葉学園分校と称する）
43. 6.10 校舎新築
49. 4. 1 岩手県立盛岡養護学校釜石分校として開校（4.9分校開校式挙行）
51. 4. 1 岩手県立釜石養護学校として開校（4.8開校式並びに第1回入学式挙行）
51.11. 1 校歌並びに校章制定（52. 3. 4校旗樹立式挙行）
52. 3.18 第1回卒業式挙行
53.12.14 校舎新築〈南校舎〉
54. 4. 1 養護学級義務化により、訪問教育開始
56. 4. 1 施設内訪問学級は重度・重複学級となる
60.10.28 校訓「自主・自立」
60.11. 9 「創立十周年記念誌」発行
61. 7. 4 文部省、釜石市教委指定、心身障害児理解推進校小佐野小・中学校研究公開に
交流校として協力
63. 3.31 気仙地区 在宅訪問教育学級 閉級
平成元. 9.25 中学部校舎 着工
2. 4. 1 重度・重複学級をしゃくなげ分教室と称す
2. 3.15 中学部校舎完成〈北校舎〉
4. 2.26 校訓改訂「希望・健康・自立」
6. 3.14 エレベーター設置
7. 7. 7 創立20周年記念式典挙行、「創立20周年記念誌」発行
7. 9.22 学校公開研究会（自主公開）
8. 4. 1 平成8・9年度文部省特殊教育 教育課程研究指定校（10.3.31研究集録刊行）
10. 4. 1 青山養護学校高等部釜石分教室（普通科1 訪問教育1）設置
平成10年度 総合教育センター マルチメディア活用事業実践研究指定校
11. 4. 1 平成11年度 総合教育センター マルチメディア活用事業実践研究指定校
11. 8.27 校舎大規模改造工事完了〈南校舎〉
12. 4. 1 平成12年度 総合教育センター マルチメディア活用事業実践研究指定校
16. 3. 1 昭和55年以前の就学猶予・免除者の編入が許可
17. 2. 1 公共下水道供用開始
17. 4. 1 青山養護学校高等部釜石分教室が、釜石養護学校高等部として設置
17.11.12 創立30周年記念式典挙行（18.3.10「創立30周年記念誌」発行）
20. 1. 1 いわて環境マネジメントシステム・スタンダード（IES）取得
20. 4. 1 病弱に加え、肢体不自由、知的障がいに対応
21. 4. 1 岩手県立釜石祥雲支援学校と校名変更（校名の由来 校歌「山に希望の雲わいて…」より）
高等部重複障がい学級設置
21.12.23 同窓会設立
22. 4. 1 釜石病院校舎（高等部6教室、分教室4教室、高等部職員室）使用開始
スクールバス配置

- 23. 3.11 東日本大震災被災
- 23. 4.18 震災被災のため予定より11日遅く、始業式、入学式を挙行
- 24. 7. 7 第51回岩手県病弱・虚弱教育研究会 釜石大会 開催
- 25. 4.16 デリバリー方式による給食開始
- 26.10. 6 登校用通学バス運行開始
- 27. 4. 1 高等部を釜石高等学校校舎内へ移設
- 27. 4. 8 高等部教室開設式を挙行
- 27. 4.28 創立40周年開校記念日集会実施
- 28. 3. 9 「創立40周年記念誌」発行
- 28. 9.21 本校のPTA活動が社会教育分野で「平成28年度岩手県教育表彰（事績顕著者表彰）」受賞
- 29.11.17 本校のPTA活動が「平成29年度文部科学大臣表彰」受賞
- 令和 4. 8.23 釜石市平田地区に移転新築し、小学部、中学部、高等部が一体的に教育活動を開始
- 5. 4.28 新校舎落成記念式典を挙行
- 6. 4. 1 学校運営協議会を設置

歴代校長

○ 岩手県立釜石養護学校

初代	中野 颯 二	昭和 51 年 4 月 1 日～昭和 55 年 3 月 31 日
2 代	千田 停	昭和 55 年 4 月 1 日～昭和 57 年 3 月 31 日
3 代	中田 利 男	昭和 57 年 4 月 1 日～昭和 60 年 3 月 31 日
4 代	菅野 孝 夫	昭和 60 年 4 月 1 日～昭和 62 年 3 月 31 日
5 代	菊池 欣 一	昭和 62 年 4 月 1 日～平成 2 年 3 月 31 日
6 代	齋藤 敬吉郎	平成 2 年 4 月 1 日～平成 4 年 3 月 31 日
7 代	竹林 克 彦	平成 4 年 4 月 1 日～平成 7 年 3 月 31 日
8 代	阿部 俊 兄	平成 7 年 4 月 1 日～平成 9 年 3 月 31 日
9 代	田村 命 保	平成 9 年 4 月 1 日～平成 11 年 3 月 31 日
10 代	野中 雄太郎	平成 11 年 4 月 1 日～平成 13 年 3 月 31 日
11 代	藤田 道 啓	平成 13 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日
12 代	佐々木 嘉 直	平成 16 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日
13 代	小林 一	平成 18 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日
14 代	花井 裕 一	平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日

○ 岩手県立釜石祥雲支援学校

14 代	花井 裕 一	平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日
15 代	晴山 義 昭	平成 22 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日
16 代	福田 隆 彦	平成 24 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日
17 代	佐々木 徹	平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日
18 代	稲邊 宣 彦	平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
19 代	横澤 修	平成 29 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
20 代	柏崎 り え	平成 31 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
21 代	外館 悌	令和 4 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
22 代	安達 史 枝	令和 6 年 4 月 1 日～

2 学校経営方針

(1) 校 訓

希 望 健 康 自 立

(2) 教育目標

児童生徒一人一人の個性と可能性を最大限に伸ばし、心豊かに生き生きと生活できる人を育てる。

【目指す児童生徒像】

- ・自分のよさを活かし、向上心をもって学ぶ人
- ・心と体の健康を大切にし、経験の拡大に取り組む人
- ・お互いを認め合い、みんなと協力して活動する人

(3) 経営方針

「チーム釜石祥雲」を合言葉に連携、協力し、やりがいをもって充実した教育実践を展開する。

- ① 児童生徒の教育的ニーズに応じた教育の実践と授業力・専門性の向上
- ② 健康・安全教育及び防災・復興教育の充実と推進
- ③ 進路指導及びキャリア教育の充実
- ④ 地域連携に基づいた教育活動の充実とセンター的機能の充実
- ⑤ 信頼される学校づくりに向けた服務規律の確保

(4) 重点目標

- ① 児童生徒の教育的ニーズに応じた教育実践と授業力・専門性の向上
 - ア 児童生徒の将来を見据え主体性、自主性を育む一貫性のある教育実践と教育課程の編成及び各学部間連携による連続性のある学習計画と学習内容の充実を図る。
 - イ 児童生徒の個性や教育的ニーズを把握し、主体的に学ぶ授業づくりの実践により自己肯定感や向上心を育む教育を推進する。
 - ウ 授業研究会や研修等での学び合いや自主研修の充実により、高い専門性の向上を図る。
- ② 健康・安全教育及び防災・復興教育の充実と推進
 - ア 豊かな心の育成と健やかな体づくりを目指し、基本的生活習慣の形成や継続した体力づくり活動の充実により健康・体力の維持、向上を図ると共に計画的に健康教育を実践する。
 - イ 家庭や医療、関係機関、スクールカウンセラー等との連携、情報共有を通して心身の健康管理に努める。
 - ウ 学校安全計画に基づいた安全教育、防災・復興教育の確かな実施と防災対策（自然、動物、人的等）、学校事故防止、感染症対策など安全指導や危機管理体制を強化する。
 - エ 学校いじめ対策組織の取組を中核とし、いじめの未然防止、早期発見に努め適切な対応に当たる。
- ③ 進路指導及びキャリア教育の充実
 - ア 保護者への丁寧な情報提供と情報共有により相互理解を深め関係機関との連携を図りながら希望する進路実現に向けて計画的に進路指導、教育支援を行う。
 - イ 自立や社会参加に向けてキャリア発達段階に即した発達課題を設定し、多様な人物や環境と関わる機会をもち、心豊かに生活するための経験を重ねることでキャリア教育の充実を図る。
- ④ 地域との連携に基づいた教育活動の充実とセンター的機能の充実
 - ア 交流及び共同学習の推進、地域連携に基づいた資源・人材活用により共生社会を目指した「共に学び、共に育つ」教育活動の充実を図る。
 - イ 地域における特別支援教育のセンター的役割を担い、関係機関と連携を図りながら特別支援教育の充実と啓発に務める。
- ⑤ 信頼される学校づくりに向けた服務規律の確保
 - ア タイムリーな報告、連絡、相談の施行と学部、職員間の円滑なコミュニケーションによりチームワークの向上を図る。
 - イ 児童生徒の模範となるよう率先垂範し、明るく爽やかな挨拶を励行する。
 - ウ 児童生徒の人権を尊重した適切な指導・支援を行うとともに、コンプライアンス遵守のための自己点検、組織内研修を推進する。

3 児童生徒の実態

(1) 令和7年度 学年別児童生徒数及び学級編制

種 別	小学部										中学部				しゃくなげ分教室			高等部					合計					
	種 別	病弱・肢体 不自由 通常学級	知的通常学級					重複障がい学級					知的通常 学級	重複障がい 学級	中学部		高等部	病弱・肢体 不自由 通常学級	知的通常 学級			重複障がい 学級						
学年・学級			3 年 1 組	1 年 1 組	2 年 1 組	3 年 2 組	4 年 1 組	5 年 1 組	6 年 1 組	1 年 2 組	3 年 3 組	4 年 2 組			5 年 2 組	1 年 1 組	2 年 1 組		3 年 1 組	1 年 2 組	2 年		3 年	1 年	2 年	3 年	1 年 1 組	1 年 2 組
男	0	1	2	1	1	1	4	0	0	1	1	2	2	2	1	1	1	1	0	1	1	1	3	3	3	6	1	38
女	1	2	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	0	14	
合 計	1	3	2	1	1	2	4	1	1	1	1	2	4	2	2	1	1	1	3	1	1	1	5	3	3	6	1	52
学部人数	20										9				7			16					52					
学級数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	20	

(2) 令和7年度 障がい種・地域・通学形態別児童生徒数

【障がい種別】

	障がい種別			合 計
	病弱・肢体 不自由	知的 障がい	重複障がい	
小学部	1	13	6	20
中学部	0	8	1	9
しゃくなげ 分教室	中学部	0	2	2
	高等部	0	0	5
高等部	1	14	1	16
合 計	2	35	15	52

【地域別】

	釜 石 市	大 槌 町	遠 野 市	山 田 町	県 内	県 外	合 計
小学部	12	6	0	2	0	0	20
中学部	4	5	0	0	0	0	9
しゃくなげ 分教室	中学部	2	0	0	0	0	2
	高等部	4	0	0	0	1	5
高等部	7	5	1	3	0	0	16
合 計	29	16	1	5	1	0	52

【通学形態別】…複数利用あり

通学生 入院生 在宅生	45 7 0	保護者	保護者付添	単 独 通 学			通学バス	福祉サービス 等	国立釜石病院 入院
		自家用車	路線バス	徒 歩	路線バス	電車			
小学部	登 校	14	0	0	0	0	6	0	0
	下 校	5	0	0	0	0	15	0	0
中学部	登 校	1	0	0	0	0	8	0	0
	下 校	0	0	0	0	0	5	4	0
しゃくなげ 分教室	中学部								2
	高等部								5
高等部	登 校	5	0	0	3	1	7	0	0
	下 校	2	0	0	3	1	4	6	0
合 計	登 校	20	0	0	3	1	21	0	0
	下 校	7	0	0	3	1	9	25	0

4 学部紹介

小学部

1 学部目標

- (1) 身のまわりのことや勉強や遊びに一生懸命取り組む子
- (2) 規則正しく生活し、健やかな心と体をつくる子
- (3) 友達と仲良くし、共に学ぶ子

2 今年度の重点

- (1) 児童一人一人が見通しをもち自ら進んで学習活動に取り組む力を育てる。
- (2) 共通理解を図りながら、指導内容・方法の研究および教材教具の開発と充実に努め、児童一人一人の実態に応じて生き生きと活動できる授業づくりに努める。
- (3) 学級活動や日常生活の中で継続して体力づくりに取り組むとともに、家庭・医療・関係機関等と連携して児童一人一人の心身の健康管理に努める。
- (4) 避難訓練や各種講習会等をおし、児童が安全に避難し緊急時の対応の仕方を身につけることのできる防災教育を進める。
- (5) 校外学習等をおして、地域の理解を深め、「いきる」「かかわる」「そなえる」取り組みを進める。
- (6) 諸行事や校内の体験学習等、他学部との連携を意識した活動に取り組むことで、児童や保護者に将来の見通しを示すとともに、一貫性のあるキャリア教育を推進する。
- (7) 近隣小学校や交流籍校との「交流及び共同学習」を継続し、地域の一員としての気持ちを育てる。
- (8) 職員間のチームワークの向上を図り、児童の人権を尊重した適切な支援を行い、関係諸機関との情報の共有を図りながら、信頼される学部経営に努める。

3 児童数・教育課程

小学部8学級 20名 (病肢通常1 知的通常4 重複障がい3)							
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男	1	2	1	2	3	5	14
女	3	0	2	0	1	0	6
計	4	2	3	2	4	5	20

- 通常学級・病弱・肢体不自由は、小学校に準ずる教育課程
- 通常学級知的障がいは、知的障がい特別支援学校の各教科(各教科等を合わせた指導の形態を含む)を中心とした教育課程
- 重複障がい学級Ⅰは、知的障がい特別支援学校の各教科(各教科等を合わせた指導の形態を含む)と自立活動の教育課程
- 重複障がい学級Ⅱは、自立活動を中心とした教育課程
- 訪問教育(在宅Ⅰは、週2日、在宅Ⅱは週3日の授業日数)は自立活動を中心とした教育課程

各教科等	学年等	通常学級										重複障がい学級								訪問教育	
		病弱・肢体不自由						知的障がい				Ⅰ				Ⅱ				Ⅰ	Ⅱ
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4 ~ 6年	1年	2年	3年	4 ~ 6年	1年	2年	3年	4 ~ 6年	1 ~ 6年	1 ~ 6年
教科別指導	国語	9	9	6	7	5	5	2	2	2	2	2	2	2	2						
	社会			2	2	3	3														
	算数	4	5	5	5	5	5	2	2	2	2	2	2	2	2						
	理科			3	3	2.5	2.5														
	生活	3	3																		
	音楽	2	2	2	2	1.5	1.5	1	2	2	2	1	2	2	2						
	図画工作	2	2	2	2	1.5	1.5				2				2						
	家庭 体育	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	1	1	1	2						
外国語					2	2															
特別の教科道徳	1	1	1	1	1	1	全体計画を作成し、教育活動全体を通して行う														
外国語活動			1	1																	
総合的な学習の時間			2	2	2	2															
特別活動	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	年間9時間 程度指導		
自立活動	1	1	1	1	1	1	教育活動全体を通して行う				3	3	3	3	14	15	17	18	4	6	
各教科等を 合わせた指導	日常生活の指導							10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10		
	遊びの指導							4	4	4		2	2	2							
	生活単元学習							4	4	6	8	3	3	5	5						
合計時間	25	26	28	29	29	29	25	26	28	29	25	26	28	29	25	26	28	29	4	6	

4 時間割

	知的通常学級1・2・3年					知的通常学級4・5・6年					重複障がい学級1・3年					重複障がい学級4・5・6年					病肢通常3年													
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金									
	登校 8:35																																	
朝の準備 8:35~8:40																																		
1 8:40~9:25	日常生活の指導					日常生活の指導					日常生活の指導					日常生活の指導					1	算数	国語	算数	国語	算数								
2 9:30~10:15	国語	算数	国語	生単	算数	国語	算数	国語	生単	算数	自立活動					自立活動					2	国語	算数	国語	算数	国語								
3 10:30~11:15	遊び	遊び	遊び	遊び	体育	生単	生単	生単	生単	体育	自立活動					自立活動					3	体育	音楽	総合	自活	道徳								
4 11:20~12:05	1年生単 23年音楽	生単	特活	音楽	生単	音楽	体育	特活	音楽	生単	自立活動	特活	自立活動	自立活動	特活	自立活動	自立活動	特活	自立活動	4	総合	社会	特活	体育	理科									
5 13:15~14:00	日生	12年日生 3年生単	1年日生 23年生単	12年日生 3年生単	日生	図工	生単	生単	図工	日生	日生	1年自立 3年自立	1年自立 3年自立	1年自立 3年自立	日生	自立活動					5	理科	国語(書写)	外国語活動	社会	図工								
6 14:05~14:50		3年日生	23年日生	3年日生		日生	日生	日生	日生		3年日生	日生	3年日生		日常生活の指導					6		図工	理科	音楽										
下校時間	14:00	12年14:00 3年14:50	1年14:00 23年14:50	12年14:00 3年14:50	14:00	14:50					14:00	14:00	1年14:00 3年14:50	1年14:00 3年14:50	1年14:00 3年14:50	14:00	14:50					14:00	14:50					14:00	下校	14:10	15:00	15:00	15:00	14:10

*病肢通常3学年 毎日 8:35~8:40 朝の会
月 金 14:00~14:10 帰りの会
火 水 木 14:50~15:00 帰りの会

5 学部行事

- 4月 1年生を迎える会 前期児童会総会 鮭稚魚放流会 高学団校外学習
- 5月 交通安全教室 低学団校外学習 つながるカフェ
- 6月 創立50周年記念運動会
平田小学校との交流及び共同学習 (2年、3年)
小佐野小学校との交流及び共同学習 (4年)
- 7月 高学団校外学習
平田小学校との交流及び共同学習 (4年、5年)
- 9月 宿泊学習 (4、5年)
- 10月 修学旅行 (6年) 収穫祭 低学団校外学習
- 11月 創立50周年記念式典・学習発表会
平田小学校との交流及び共同学習 (1年、6年)
- 12月 クリスマス会
- 1月 高学団そり教室 低学団そり教室 (遠野赤羽根スキー場)
- 2月 まめまき会
高学団そり教室、低学団そり教室 (遠野赤羽根スキー場)
児童会役員選挙 後期児童会総会
- 3月 6年生を送る会 進級おめでとう会
日時未定：交流籍を活用した交流及び共同学習



運動会



宿泊学習



修学旅行



学習発表会

中 学 部

1 学部目標

- (1) 自分のことや学習活動に進んで取り組み、生活に必要な力を高める生徒
- (2) 心と体の健康保持増進に励み、生き生き活動する生徒
- (3) 思いやりの心もち、みんなと力を合わせ、最後までやり抜く生徒

2 今年度の重点

- (1) 生徒が見通しをもてる学習の場を設定し、自分から進んで行動する力を育てる。
- (2) これまでのつながりを意識した年間指導計画をもとに指導内容・方法を検討し、教職員間で定期的に評価・見直し・改善を図りながら、的確な指導と評価を行い、授業改善に努める。
- (3) ICT機器を効果的に活用し、一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実を図る。
- (4) 計画的な体力づくりや健康教育に取り組み、自身の健康を保つ意識と態度を養う。
- (5) 自分も相手も尊重し、より良い関係を築くために適切なコミュニケーションをとる意識を育む。
- (6) 危険な場面や地震・大雨等の自然現象の変化に対して生徒自ら落ち着いて回避・避難行動ができるような安全・防災教育を行う。
- (7) 家庭や地域、関係諸機関と連携を図りながら、学部、学年、学級に応じて求める教育的価値項目を取り上げ、復興教育に取り組む。
- (8) 作業学習や企業・事業所見学などの進路学習を通して、協力し合う態度、最後までやり抜く力、社会で生活する意識を育てる。
- (9) 近隣の中学校や地域との交流、社会資源の活用を通して、地域とつながる力を育てる。
- (10) 個々の目指す姿と支援のねらい、目指す将来の具体的な姿を職員・保護者と共有し、生徒一人一人が安心して生き生きと活動できる授業作りを目指す。

3 生徒数・教育課程

中学部4学級（知的通常3、重複1）			
学年	男	女	計
1年	3	2	5
2年	2	0	2
3年	1	1	2
合計	6	3	9

- 通常学級 病弱・肢体不自由は、中学校に準ずる教育課程。
- 通常学級 知的障がい、知的障がい特別支援学校の各教科（各教科等を合わせた指導の形態を含む）を中心とした教育課程。
- 重複障がい学級Ⅰは、知的障がい特別支援学校の各教科（各教科等を合わせた指導の形態を含む）と自立活動の教育課程。
- 重複障がい学級Ⅱは、自立活動と知的障がい特別支援学校の各教科（各教科等を合わせた指導の形態を含む）を中心とした教育課程。
- 訪問教育（Ⅰは週2日、Ⅱは週3日の授業日数）は、自立活動を中心とした教育課程

各教科等	学年等	通常学級				重複障がい学級		訪問教育	
		病弱・肢体不自由			知的障がい	Ⅰ	Ⅱ	Ⅰ	Ⅱ
		1年	2年	3年	1～3年	1～3年	1～3年	1～3年	1～3年
教科別指導	国語	4	4	3	2				
	社会	3	3	4					
	数学	4	3	4	2				
	理科	3	4	4					
	音楽	1.3	1	1	2	2			
	美術	1.3	1	1	1	1			
	保健体育	2	2	2	2	2			
	技術・家庭	2	2	1					
	外国語	4	4	4					
	特別の教科道徳	1	1	1	全体計画を作成し、教育活動全体を通じて行う				
	特別活動	1	1	1	1	1	年間9時間程度指導		
	自立活動	1	1	1	教育活動全体を通じて行う	4	13	4	6
	総合的な学習の時間	2.4	3	3	1	1	1		
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導				7	7	10		
	生活単元学習				8	8	5		
	作業学習				4	4			
	合計時間	30	30	30	30	30	30	4	6

4 時間割

<知的障がい通常学級・重複障がい学級>

	月		火		水		木		金	
	通常	重複Ⅱ	通常	重複Ⅱ	通常	重複Ⅱ	通常	重複Ⅱ	通常	重複Ⅱ
1 8:40 ~ 9:30	日生	日生	日生	日生	日生	日生	日生	日生	日生	日生
2 9:35 ~ 10:25	数学	自活	国語	自活	特活	特活	数学	自活	国語	自活
3 10:30 ~ 11:20	総合	総合	生単	生単	作業	自活	作業	自活	生単	生単
4 11:25 ~ 12:15	生単	生単	生単	生単	作業	自活	作業	自活	生単	生単
~ 12:45	給食									
~ 13:15	昼休み									
5 13:15 ~ 14:05	体育	自活	音楽	自活	体育	自活	音楽	自活	美術	自活
6 14:10 15:00	14:10~14:40	生単	生単	生単	生単	生単	生単	生単	生単	生単
	14:40~15:00	日生(掃除、着替え)								
~ 15:10	S H R									

5 学部行事

- 4月 新生を迎える会 鮭稚魚放流会
- 5月 校外学習
- 6月 校内実習① 職場見学
- 7月 宿泊学習
- 9月 修学旅行
- 10月 校内実習②
- 11月 創立50周年記念式典・学習発表会
 鮭の人工授精体験
- 1月 受検がんばろう会
- 3月 3年生を送る会

6 進路状況

年度	卒業生数			連絡先		
	男	女	計	本校高等部	他校高等部	高等学校
令和2	3	0	3	3	0	0
令和3	3	3	6	4	2	0
令和4	2	1	3	2	1	0
令和5	3	0	3	2	0	1
令和6	4	1	5	5	0	0



鮭の人工授精体験



修学旅行：東京・千葉



校内実習：家庭班



宿泊学習：野外活動センター

高等部

1 学部目標

- (1) 自己の理解と目標をもち、自己実現や進路実現に向けて進んで学ぶ生徒
- (2) 自分の健康や安全、地域や社会への関心をもち、心豊かに生活する生徒
- (3) 思いやりとお互いを尊重し合う心をもち、仲間と協力して活動する生徒

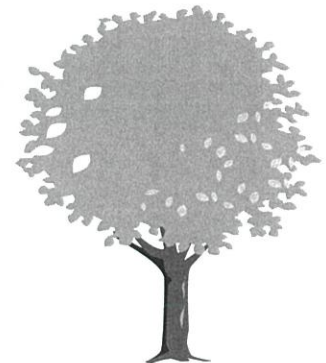
2 今年度の重点

- (1) 生徒一人一人に寄り添いながら、将来の生活に必要な生きる力を育むための様々な活動に取り組む。
- (2) 作業学習や進路指導の充実を図り、生徒が主体的・自立的に社会に参加していくための力の獲得や望ましい進路の実現を目指す。
- (3) 生徒の実態を的確に把握し、生徒一人一人の自立に向けた個別の指導計画を作成する。
- (4) 生徒一人一人の目標や具体的な支援について、各教科等の横断的な共通理解をもち、一貫性のある学習支援と授業づくりにつなげる。
- (5) 職員の共通理解を常に図りながら指導体制や学習内容、方法を検討しあい、P D C Aサイクルを生かした授業実践に努める。
- (6) 各種研修に積極的に参加し、学部内共有を図るとともに、積極的な授業研究に取り組む。
- (7) 基本的な生活習慣や心の育ちについて把握しながら、生徒の実態に応じて、生命の大切さ、相手の心と体を大切にすると人の関わり方などについての取り組みを行う。
- (8) 自分を守るための身の処し方や緊急時の避難の方法や備えなどについて、経験に基づいた理解や、互いに助け合い生活することの大切さを知り実践できるような取り組みを行う。
- (9) 保護者との信頼関係を築くとともに、関係機関と情報を共有・連携し、適切な生徒支援を行いながら、円滑な地域移行へとつなげる。
- (10) 他学部や近隣の高校との連絡調整を密に行いながら、継続的な交流を基盤としたインクルーシブ教育を推進する。

3 生徒数・教育課程

高等部 5学級			
学年・コース	男	女	計
1年・A	1	0	1
1年・B	3	2	5
2年・B	3	0	3
3年・B	6	0	6
1年・C	1	0	1
合計	14	2	16

- 通常学級 病弱・肢体不自由（Aコース）は高等学校に準ずる教育課程
- 通常学級 知的障がい（Bコース）は教科等を合わせた指導と教科別指導を主とする教育課程
- 重複障がい学級（Cコース）は教科等を合わせた指導と自立活動を主とする教育課程
- 訪問教育（Iは週2日、IIは週3日の授業日数）は自立活動を主とする教育課程【R7年度在籍無し】



各教科等		学年等	通常学級					重複障がい学級 (Cコース)	訪問教育	
			病弱・肢体不自由教育課程 (Aコース)			知的障がい教育課程 (Bコース)			I	II
			1年	2年	3年	1～3年		1～3年	1～3年	1～3年
教科別・領域別の指導	国語	○現代の国語 (3)	3			2				
		○言語文化 (4)		2	2					
		国語表現 (6)		3	3					
	地理歴史	○歴史総合 (3)	3							
		○地理総合 (3)			3					
	公民	○公共 (4)	2	2						
	数学	○数学 I (6)	3	3		2				
		数学 A (3)		3						
		数学 B (3)			3					
	理科	○科学と人間生活 (3)	3							
		○生物基礎 (3)		3						
		○地学基礎 (3)			3					
	保健体育	○体育 (8)	2	3	3	2				
		○保健 (2)	1	1						
	芸術	○音楽 I (2)		2		2				
		美術 I (2)			2					
	外国語	○英語コミュニケーションI (4)	4							
		英語コミュニケーションII (6)		3	3					
		論理・表現 I (3)			3					
	家庭	○家庭基礎 (2)	2							
情報	○情報 I (2)	2								
特別の教科道徳					全体計画を作成し、教育活動全体の中で指導する					
特別活動・ホームルーム活動 (3)		1	1	1	1		1	年間9時間程度指導		
自立活動 (6)		2	2	2	教育活動全体を通して行う		13	4	6	
○総合的な探究の時間 (6)		2	2	2	1		1			
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導					5		10		
	生活単元学習					3		5		
	作業学習					12				
合計時間		30	30	30	30	30	30	30	4	6

○…必修科目

4 時間割

〈病弱・肢体不自由学級〉 基本

※ 第1学年のみ表記

	1年				
	月	火	水	木	金
	登校 8:35 SHR 8:35～8:40				
1 8:40～9:30	自立活動	現代の国語	歴史総合	英語C I	科学と人間生活
2 9:35～10:25	体 育	家庭基礎	英語C I	総合的な探究の時間	公 共
3 10:30～11:20	科学と人間生活	数学 I	特別活動 ホームルーム活動	数学 I	総合的な探究の時間
4 11:25～12:15	情報 I	英語C I	現代の国語	自立活動	歴史総合
12:15～13:15	給食・休憩・清掃				
5 13:15～14:05	家庭基礎	情報 I	科学と人間生活	体 育	英語C I
6 14:10～15:00	歴史総合	保 健	公 共	現代の国語	数学 I
SHR 15:00～15:10					
下校 15:10 (火曜または水曜 余暇充実活動 15:00～15:50・最終下校16:00)					

〈知的障がい学級、重複障がい学級〉 基本

	知的障がい学級					重複障がい学級					
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	
	登校 8:35 SHR 8:35～8:40										
1 8:40～9:30	日常生活の指導					日常生活の指導					
2 9:35～10:25	国 語	保健体育	音 楽	生活単元 学習	音 楽	自立活動	自立活動	自立活動	生活単元 学習	自立活動	
3 10:30～11:20	作業学習	作業学習	特別活動		総 合		生活単元 学習	特別活動		生活単元 学習	総 合
4 11:25～12:15			数 学		数 学						自立活動
12:15～13:15	給食・休憩・清掃										
5 13:15～14:05	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	保健体育	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動	自立活動	
6 14:10～15:00					国 語	日常生活の指導					
SHR 15:00～15:10											
下校 15:10 (火曜または水曜 余暇充実活動 15:00～15:50・最終下校16:00)											

5 学部行事

- 4月 対面式 交通安全指導
- 5月 前期生徒総会
- 6月 前期校内・現場実習 農福連携
- 7月 宿泊学習（1年）
- 9月 トライスポーツ 事業所見学（1・2年）
- 10月 後期校内・現場実習
- 11月 創立50周年記念式典・学習発表会
技能認定会沿岸南部会場
- 12月 修学旅行（2年）
- 2月 生徒会役員選挙 後期生徒総会
作業お疲れ様会
- 3月 予餞会



校内実習



現場実習



宿泊学習（1年）



修学旅行（2年）



農福連携



トライスポーツ



つながるカフェ



技能認定会・沿岸南部会場

6 進路状況（令和7年4月現在）

年度	卒業生数			進路先				備考
	男	女	計	一般就労	通所施設	施設入所	その他	
R3	6	6	12	3	8	0	1	SMC、マイヤ、エノモト、かまいしワーク・ステーション、ワークフォローおおつち、まごころ就労支援センター釜石、夢工房カトレア、つくし共同作業所、わらび学園、四季の郷、ライトハウス
R4	7	2	9	2	7	0	0	SMC、かまいしワーク・ステーション、まごころ就労支援センター釜石、夢工房カトレア、つくし共同作業所、わらび学園
R5	9	1	10	4	5	0	1	SMC、ニチイケアセンター釜石、双日食料水産、仙台ECO動物海洋専門学校、かまいしワーク・ステーション、つくし共同作業所、釜石市福祉作業所、まりん、ふるはーと
R6	3	4	7	3	3	0	1	SMC、津田商店、まごころ就労支援センター釜石、まりん、かまいしケア・ステーション、慈愛福祉学園デイサービスセンター、在宅

しゃくなげ分教室

1 学部目標

- (1) 自ら出せる力を発揮し、勉強や運動に取り組む生徒
- (2) 健康を保持し、心豊かに生きる生徒
- (3) 人と関わる楽しさを知り、生き生きと活動する生徒

2 今年度の重点

- (1) 個別の指導計画の目標や指導内容に適した手立てや指導形態を工夫し、生徒が主体的に取り組める授業づくりに努める。
- (2) 児童生徒が生活する場を大切に安全に活動できるように体調・環境の管理を行い、防災・復興教育を授業に取り入れる。
- (3) 生活経験を活かした学校生活や社会参加をうながす。
- (4) 行事や他学部との交流及び共同学習をとおして、経験や人との関わりの拡大を目指す。
- (5) 医療や療育、家庭との連携を深めるために情報提供するとともに密に情報交換をする。

3 生徒数・教育課程

対象児童生徒は独立行政法人国立病院機構釜石病院重症心身障がい児(者)病棟（しゃくなげ愛育園）に入所し、釜石病院校舎で学習している。

過年度卒業生を受け入れており、現在、生徒の全員が学齢を超過している。

生徒数							
中学部 1学級				高等部 2学級			
学年	男	女	計	学年	男	女	計
1年	0	0	0	1年	0	3	3
2年	1	0	1	2年	1	0	1
3年	1	0	1	3年	1	0	1
合計	2	0	2	合計	2	3	5

教育課程	
中学部・高等部	
特別の教科道徳	指導全体計画を作成し、教育活動全体の中で指導する
特別活動	年間21時間程度指導
自立活動	6
合計	6

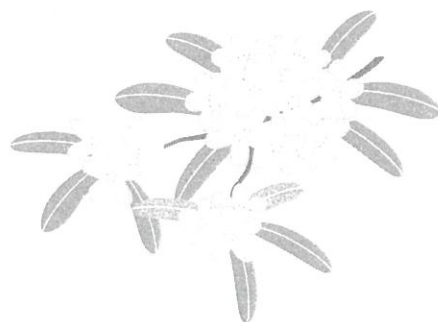
4 時間割

	午前	午後
学習時間	9:40～10:30 10:30～11:20	13:40～14:30 14:30～15:20

5 しゃくなげ分教室行事

- | | |
|----------------------------------|----------------|
| 4月 新入生を迎える会 | 12月 クリスマス会 |
| 6月 校外学習 | 1月 小正月行事 |
| 7月 七夕集会、NS交流 | 2月 バレンタインゲーム大会 |
| 9月 中学部・高等部3年生修学旅行 | 3月 卒業生を送る会 |
| 11月 創立50周年記念式典・学習発表会、
他学部との交流 | |

感染症防止対策のため、中止や日程変更等になる行事があります。



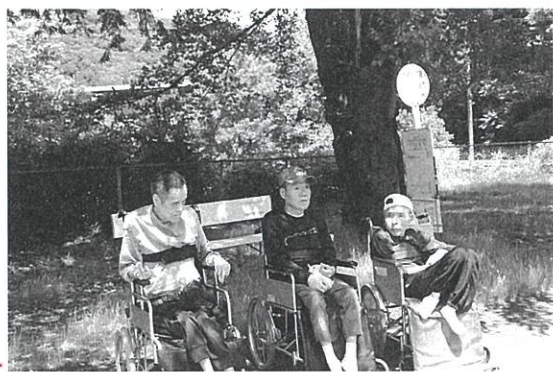
6 進路状況

(令和7年4月現在)

中 学 部	年度	卒業生数			進路先	
		男	女	計	本校高等部	継続入所
	3	0	0	0	0	0
	4	1	0	1	1	0
	5	1	0	1	1	0
	6	0	1	1	1	0

高 等 部	年度	卒業生数			進路先
		男	女	計	継続入所
	3	1	2	3	3
	4	1	1	2	2
	5	0	0	0	0
	6	2	1	3	3

7 学習の様子



外気浴



植物の栽培



NS交流



共同制作



校外学習（平田校舎見学）



中学部との交流

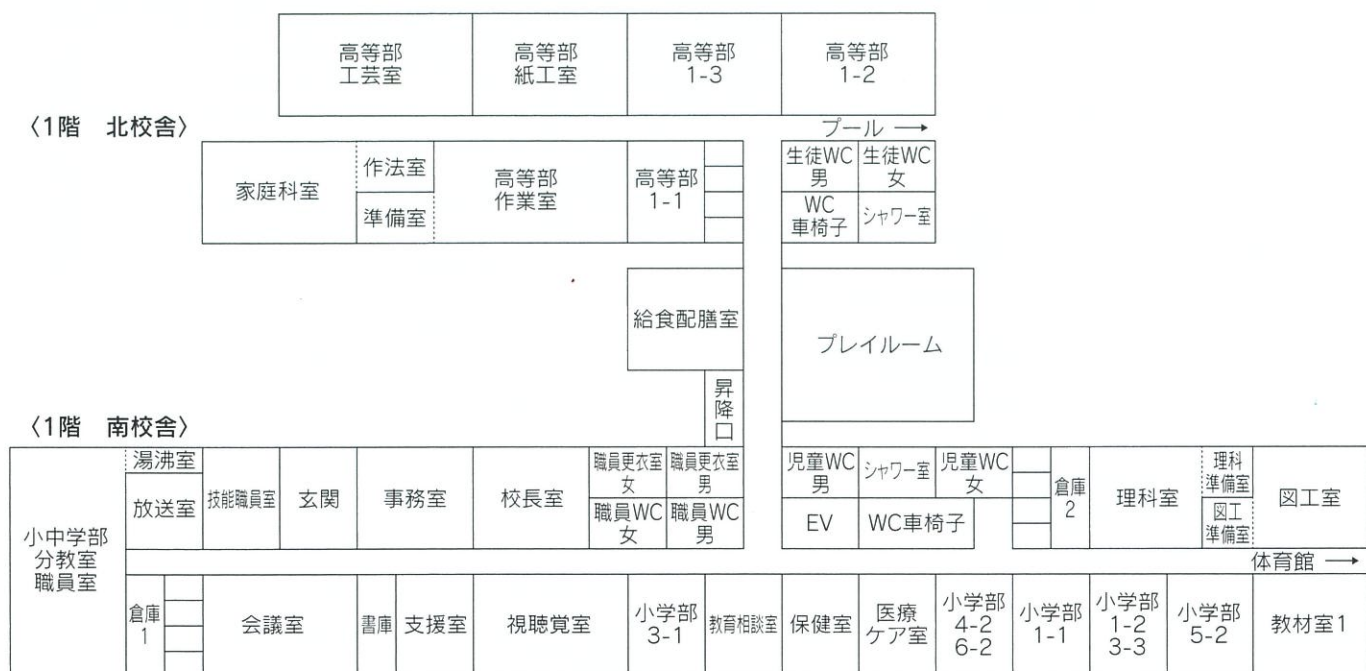
5 令和7年度 年間行事計画

日	曜日	4月	担当	曜日	5月	担当	曜日	6月	担当	曜日	7月	担当	曜日	8月	担当	曜日	9月	担当	
1	火			木	全校朝会 耳聾科検診13:00～		日			火	全校朝会		金			月	全校朝会		
2	水			金	PTA総会・専門部会 授業参観【午前授業】		月	(高)前期校内・現場実習～13日		高水	いじめアンケート②		土			火			
3	木			土	【憲法記念日】		火	PTA環境美化事業		高木	(小)高学団校外学習②SB PTA研修会①		小日	同窓会総会		水	(高)トリスポーツ (中3)修学旅行～5日SB		中高
4	金			日	【みどりの日】		水			高金			月	50周年記念講演会(高教研講演会) TEITTO		木			中
5	土			月	【こどもの日】		木	東特P連理事会 総会・研究協議会		高土			火	摂食指導研修会 東特PTA理事会②		金			中
6	日			火	【振替休日】		金	(中)実習結団式		高日			水			土			
7	月			水	(高)余暇充実活動		土			月			木			日			
8	火	新任式・始業式		木	(小)交通安全教室		日			火	(高1)宿泊学習～9日 SB (小)平田小交流4・5年(本校)		高金			月			
9	水	入学式		金	(高)生徒総会 歯科検診9:30～		月	(中)前期校内実習～20日		高水			高土			火	(高A)前期期末考査～11日		
10	木	(高)学習等オリエンテーション (小)11:30下校 (小2～6)午前授業13:15下校		小土			火			高木	(中12)宿泊学習～11日		中日			水			
11	金	(保)身体測定 (小)11:30下校 (小2～6)午前授業13:15下校		小日			水			高金			中月	【山の日】		木	(小)宿泊学習～12日SB		小
12	土			月	いじめアンケート①		木			高土			火	学校開庁日		金	(生)プール最終日		小
13	日			火	防犯教室・職員防犯研修会 【小5時間授業・中高 短縮時程】		金	(小)運動会(給食なし午前授業)		小日 高			水	学校開庁日		土			
14	月	道路の手引き配布・希望講座① 難聴通学生指導・交通安全週間～18日 (高)新入式 (中)新入生を迎える会		水			土			月			木	学校開庁日		日			
15	火	PTA役員会①		木	(中)校外学習SB		中日			火			金	学校開庁日		月	【敬老の日】		
16	水	(小)1年生を迎える会 (分)新入生を迎える会		金	結核検診(高1) 小1中1高1心臓検診②		月	学校へ行こう週間～20日		全校水			土			火	(教)保護者面談期間② (中高)短縮時程～22日 (小)午前授業下校～22日		
17	木	(小)鮭稚魚放流会SB		土			火	(高)報告会		木			日			水	(高1)事業所見学 SB		高
18	金	(高)情報モラル研修会① (分)新入生を迎える会 (中)鮭稚魚放流会SB		日			水	(分)校外学習		金			月			木	(高2)事業所見学 SB		高
19	土			月			木			土			火			金	児童生徒休業日		
20	日			火	釜石圏域NW会議 眼科検診13:30～		金			日			水	夏季休業最終日		土			
21	月	小1中1高1心臓検診③		水			土			月	【海の日】		木	夏休み明け集会 いじめアンケート③ (小)午前授業 13:15下校		日			
22	火	(小中)鮭稚魚放流会予備日SB		木			日			火	(高)情報モラル研修会②		全校金	心とからだの健康観察～9/5		月	(中)あいぜんの里交流SB		
23	水	(小)前期児童総会 (中高)交通安全教室 SB		金	(小)低学団校外学習①SB		小月	(中)実習報告会/進路学習会① (小)平田小交流2・3年SB 前期保健週間～27日		水	夏休み前集会		全校土			火	【秋分の日】		
24	木	保護者面談期間① (中高)短縮時程～30日 (小)午前授業～30日		土			火			木	夏季休業～8/20		日			水	(高)余暇充実活動		
25	金	防災避難訓練① 原検査①		日			水	プールオリエンテーション (高)余暇充実活動		金			月			木	(分)修学旅行～26日SB		
26	土			月	摂食指導検討会① (小)つながるカフェ (高A)前期中間考査～27日		木	(小)小佐野小交流(4年) (中)職業見学SB (高)農福連携		土			火	(高)余暇充実活動 生活習慣病予防検診		金	(中)結団式		
27	日			火	(中)釜中交流SB		金	プール開始日 内科検診9:15～		日			水			土			
28	月	(小)高学団校外学習①		水	(高)余暇充実活動		土			月			木			日			
29	火	【昭和の日】		木	全校朝会		日			火	(高)体験入学		金	(生)防災避難訓練・災害伝言ダイヤル 非常食体験		月	(中)後期校内実習～10/10		
30	水	(中)生徒総会 五葉松臨時号発行 防災避難訓練①予備日		金	(高)結団式 原検査②		月			水			土			火	五葉松177号発行		
31	日			土			日			日			日						
授業日数		小中高1年 15 他 16			20			21			16			7			19		

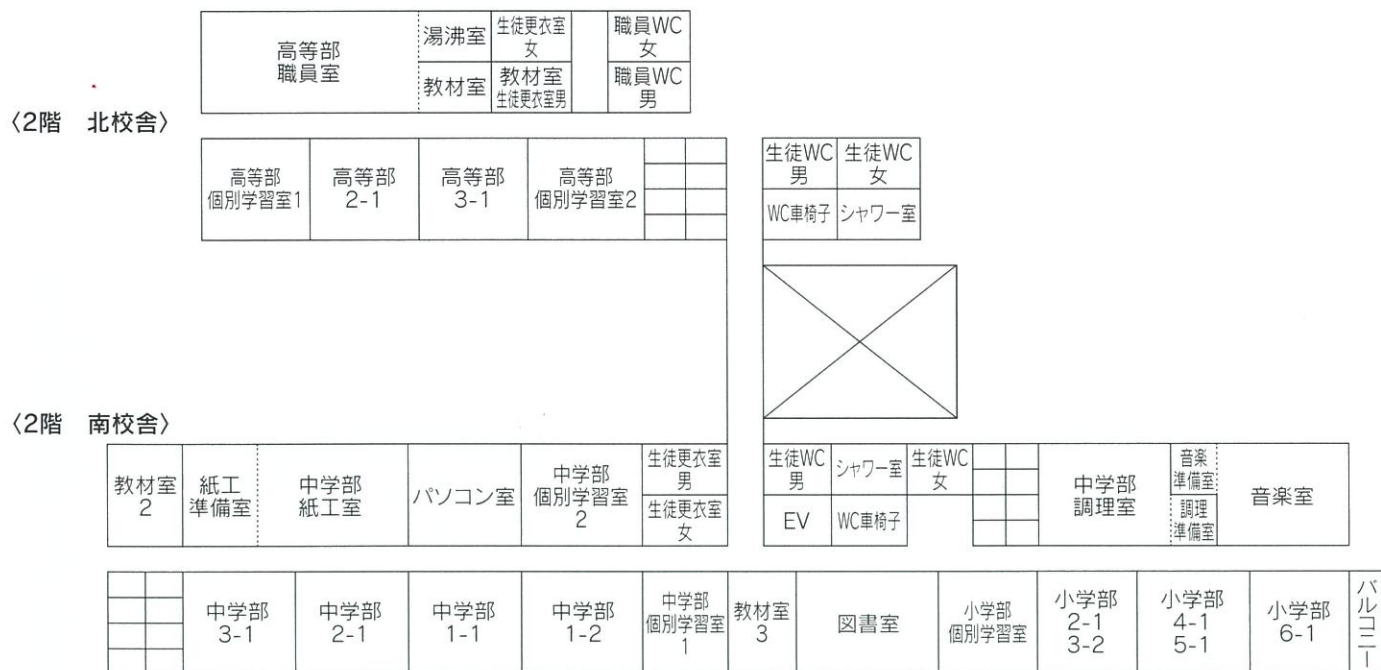
曜日	10月	曜日	11月	曜日	12月	曜日	1月	曜日	2月	曜日	3月	曜日
水	後始業式 いじめアンケート④	土		月	全校朝会 いじめアンケート⑤	木	【元日】 学校開庁日	日		日		日
木	(小6)修学旅行～3日SB	小日		火	(高2)修学旅行～5日SB	高金	学校開庁日	月	全校朝会	月	全校朝会	日
金	(高)結団式	小月	【文化の日】	水		高土		火	(高)生徒会役員選挙	火		日
土		火		木	(中)董中交流	高日		水	(高)進検査日	水	(高)予備会(小)6年生を送る会 保護者面談期間③～6日 (中高)短縮時程～(小)午前授業	日
日		水	50周年記念式典・学習発表会予行 (小)午前授業13:15下校	全 校	全 校	高月		木	(高A)後期期末考査～9日	木		日
月	(高)後期校内・現場実習～17日	高木		土		高火		金	(高)合格発表 (中)生徒会役員選挙 (小)高学団フリ教室②SB	小 金	(中)3年生を送る会	日
火		高金	(小)午前授業13:15下校	日		高水		土		土		日
水		高土	50周年記念式典 学習発表会	月	後期保健週間～12日	高木		日		日		日
木	(小)収穫祭	高日		火		高金		月	PTA役員会③	月	全校午前授業～12日	日
金	PTA役員会②	高月	50周年記念式典・学習発表会代休日	水		高土		火	(小)児童会役員選挙 期末事務日【全校午前授業】	火		日
土		火	はみがき週間～14日 学校へ行くこう週間②～14日	木	(中)大平中交流	高日		水	【建国記念の日】	水		日
日		水		金		高月	【成人の日】	木	震災の教訓を語り継ぐ期間～3/11	木	(高)二次選考検査日 五葉松178号発行	日
月	【スポーツの日】	木		土		高火		金	(中)年度末販売会 (小)低学団フリ教室②SB	金	卒業式	日
火	(中)実習報告会/進路学習会②	高金		日		高水		土		土		日
水		高土		月		高木		日		日		日
木		高日		火		高金		月		月	修了式・離任式	日
金	(小)低学団校外学習②SB	小 高	芸術鑑賞教室	水		高土		火	(高)生徒総会	火	年度末休業	日
土		火	防火避難訓練③	木		高日	冬季休業最終日	水	(小)後期児童総会	水		日
日		水	(高)技能認定会	高 金		高月	冬休み明け集会 いじめアンケート⑥ (小)午前授業13:15下校	木	(中)生徒総会	木	(高)二次選考検査合格発表	日
月		木	(保)摂食指導検討会②	土		高火		金	入学説明会	小 6中 3 金	【春分の日】	日
火	(高)報告会	高金		日		高水		土		土		日
水		高土	特支展～24日(月)	月		高木		日		日		日
木		日	【勤労感謝の日】	火		高金		月	【天皇誕生日】	月		日
金	進路希望調査②	月	【振替休日】	水	冬休み前集会	高土		火		火		日
土		火	(高A)後期中間考査～26日	木	冬季休業～1/18	高日		水	全校研究会② 【午前授業】	水		日
日		水	職員会議 (小)平田小交流16年SB	金		高月		木	(中)作業お疲れ様会	中 木		日
月		全 校	(小)進路学習会・給食試食会 (中)12魁の人工指輪体験SB (教)後期介護等体験～28日	土		高火	(高)余暇充実活動	金	(高)作業お疲れ様会	高 金		日
火	(高)余暇充実活動	高金		日		高水	(高)午前授業(給食なし) (小)高学団フリ教室①SB	小 高 土		土		日
水		高土		月	学校開庁日	高木	高等部入学選考検査日 児童生徒休業日	月		日		日
木		高日		火	学校開庁日	高金	(小)低学団フリ教室①SB	月		月		日
金		高月		水	学校開庁日	高土		火		火		日
	22		18		18		9		18		小1～3年・卒業生 10 他 11	

6 本校舎・釜石病院校舎配置図

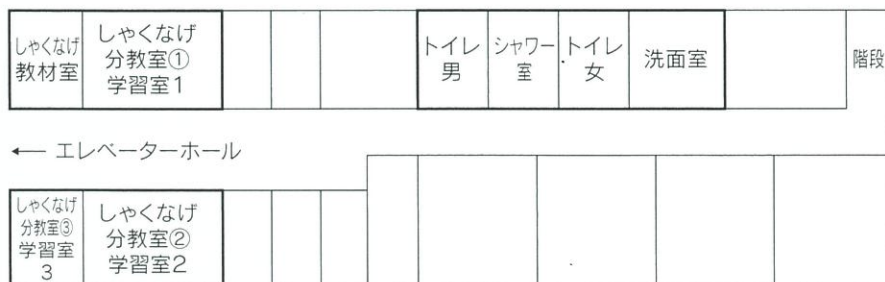
(1) 校舎1階



(2) 校舎2階

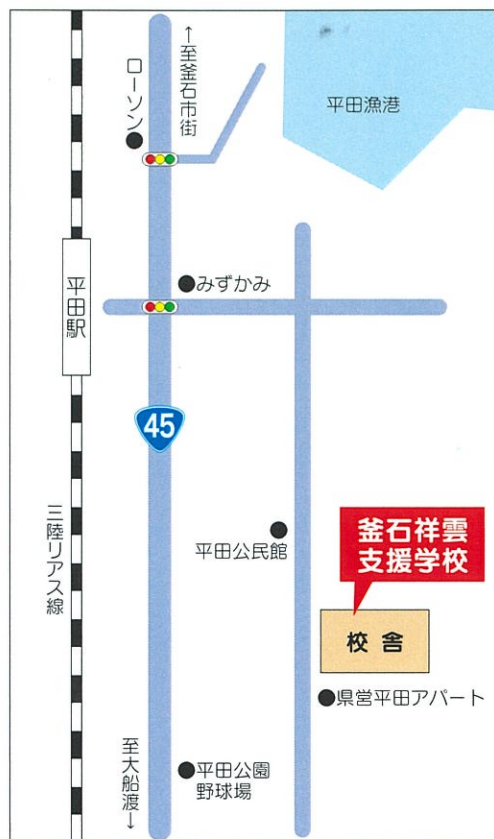


(3) 釜石病院校舎





校舎全景

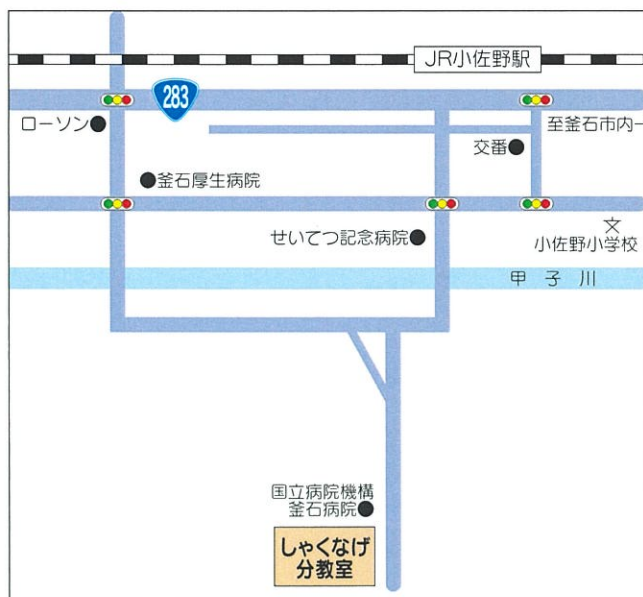


■ 釜石祥雲支援学校

三陸鉄道平田駅から1.2km
 JR釜石駅から岩手県交通バス
 上平田ニュータウン行
 上平田バス停から1.1km
 三陸道釜石唐丹ICから4.5km
 三陸道釜石中央ICから8.2km



釜石病院校舎



■ しゃくなげ分教室（国立釜石病院内）

JR小佐野駅より2km
 三陸道釜石中央ICから2.4km